

地域住宅計画の事後評価報告シート

1. 事後評価を実施した地域住宅計画	
①計画の名称	柏市地域住宅計画（二期）
②都道府県名	千葉県
③計画作成主体	柏市
④計画期間	平成23年度～27年度
⑤計画の目標	『高齢者や障害者が安心して住まえる住宅とする。』 『既存市営住宅の有効活用を図る。』 『周辺地域への景観配慮や生活環境の向上を進める。』
2. 事後評価の内容	
⑥実施体制・時期	柏市において評価を実施（平成28年4月）
⑦事後評価の結果	<p>指標①：「既存市営住宅の長寿命化型改善」 定義：市営住宅における外壁等改修工事の実施棟数 市営住宅における屋上防水工事の実施棟数 評価方法：柏市住宅政策課集計資料を用いた調査 結果：外壁等改修工事 従前値：11棟（22年度）⇒目標値：18棟（27年度）⇒実績値：18棟 屋上防水工事 従前値：1棟（22年度）⇒目標値：8棟（27年度）⇒実績値：8棟 結果の分析：市営住宅における外壁等改修工事及び屋上防水工事については、公営住宅ストック総合改善事業（7棟）の完了により目標を達成できた。</p> <p>指標②：「既存市営住宅の居住環境改善」 定義：市営住宅における共有階段の手すり設置割合 評価方法：柏市住宅政策課集計資料を用いた調査 結果：従前値：79%（22年度）⇒目標値：100%（27年度）⇒実績値：100% 結果の分析：市営住宅における手すり（階段部）の設置割合については、公営住宅等ストック総合改善事業（3棟）及び提案事業である公営住宅等の手すり（階段部）設置事業（4棟）の完了により目標を達成できた。</p>
⑧結果の公表方法	柏市のホームページにて公表を行うとともに、担当課窓口にて閲覧可。
3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等	
⑨今後の住宅施策の取組への反映	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁等改修工事及び屋上防水工事について目標値を達成することができたが、他の既存市営住宅についても、良質なストックとして活用を図る必要があることから、平成28年度から始まる柏市地域住宅計画（三期）においても目標として掲げることとしている。 ・次の地域住宅計画では、老朽化した給排水管及びガス管の耐久性・耐食性の向上を図っていく。
⑩その他	（特記すべき事項があれば記載）

※この事後評価は別添の地域住宅計画について行ったものである。